



JA東京中央
ファーマーズマーケット
二子玉川
157-0077 世田谷区鎌田3-18-8
TEL:03-3708-1187
OPEN…9:00～16:30
CLOSE…毎週月曜日



左から副組合長の関根正智さん、
組合長の柿戸義朗さん、副組合長の
野口寛さん

世田谷の新鮮な野菜を お届けします。

世田谷区鎌田、多摩堤通り沿いに店を構える、JA東京中央ファーマーズマーケット二子玉川。世田谷区産農産物「せたがやそだち」をメインに取り扱う、JA東京中央が運営するお店です。地元で採れた新鮮な野菜を手に入れようと、朝9時の開店前には、すでにお客様がお店の前で並んでいます。
「多くのお客様は採れたての新鮮なせたがやそだちを求めてご来店くださいます。おいしかったよ!と声をかけていただくと、本当にうれしいですね」店長であるJA東京中央の小野田さんはやさしい笑顔で語ります。車で来店する方も多く、中には品川や川崎から来るお客様もいるそうです。今後はせたがやそだちを使った料理をお店で提供する試食イベントも考えているとのこと。
地元へ愛され、そして地元へ活力を与えるファーマーズマーケット二子玉川。まだいらしたくない方はぜひご来店ください。元気で瑞々しいせたがやそだちが迎えてくれます。



店長の小野田健さん

世田谷生まれの安心で新鮮な旬の素材が並ぶ店内

2階にある「ゆっくりとカフェ」では、せたがやそだちを素材としたメニューが楽しめる

建築のことなら なんでもご相談ください。

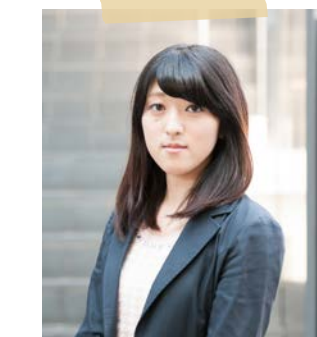
玉川建築組合は世田谷区内の建築業に従事している方によって組織された同業者団体です。昭和26年に、東京建設職能組合連合会の下部組織として創立され、今年で67年目を迎えます。現在、組合員数は61名。東京建設職能組合連合会からの連絡事項の共有や、組合員同士の情報交換の場として機能しています。
世田谷区には二つの協議会を通して社会貢献しています。ひとつめは、新築・増改築・修繕などをお考えの方に優良建築業者を紹介する「世田谷区住宅相談連絡協議会」。あっせん他にも建築相談なども行っています。そしてもうひとつが、災害時における救出救助活動や被災した施設の補修など行う「世田谷区建設団体防災協議会」。「もしも」の時に備えた、地域の防災訓練への参加、救急救命講習などにも取り組んでいます。
地元へ密着した建築業を通して、区民の皆様への住まい作りや街作りに貢献する玉川建築組合。建築に関してお困りの際は、お気軽にお問合せください。ご要望に応じた、最適なご提案を差し上げます。

玉川建築組合
158-0091 世田谷区中町2-5-8
TEL:03-3702-0325



せたがや区民まつりにて建築相談会を実施

SETAGAYA NEW POWER! 世田谷区で 働き始めた新人の 奮闘ぶりをご紹介



山本理沙さん
いであ株式会社 経営企画本部企画部
2014年4月入社

広報のスペシャリストを 目指します。

「学生時代は環境科学を専攻し、環境分析学の研究室に所属していました。就職に際し、技術職に行くべきか、それとも他の道を歩むべきかで迷っているときに、当社の部門説明会で企画部の話を聞き、ここなら自分の力が発揮できると思い、入社を志望しました。企画部は広報業務全般を行っており、私は当社の環境技術情報を関係各位に提供するための広報誌「I-NET」の制作を、主に担当しています。毎回編集会議を行い、掲載する技術情報を選定し、各担当者に趣旨を説明し原稿を依頼。そして、集まった原稿を編集し、デザイン作業を行っています。原稿の校正から写真の選定や作図なども行うため、制作業務は大変苦労しますが、その分、発行されたときの喜びはひとしおです。社会人としてまだスタートしたばかりですので、目の前のことをこなすことで精一杯ですが、「広報は山本さんじゃなきゃ!」と言われる存在になれるよう、これからも自分を磨いていきます。」(山本理沙さん)



山本理沙さんと上司となる企画部部長の白石明さん

いであ株式会社
世田谷区駒沢3-15-1
TEL:03-4544-7600
新しい総合コンサルタントとして、社会基盤整備や環境保全にかかわる企画、調査、分析、予測評価から計画・設計・維持・管理に至るすべての段階において、常に最適で付加価値の高いサービスを提供。



世田谷のボロ市

430年以上続く冬の風物詩。毎年12月と1月の15・16日の年2回開催され、東京都の無形民俗文化財にも指定されています。

昨年も多くの方が訪れました(今年は、12月15日(月)・16日(火)、来年の1月は15日(木)・16日(金)に開催されます)

世田谷線沿線の街並み

今と歴史の両方を感じられる味わい深い駅前の街並み。世田谷線沿線の楽しみのひとつです。

世田谷駅前のお店も歴史を感じられるファサードで統一

上町駅の前には、灯ろう型の街路灯がずらり(左)／松陰神社前駅の商店街には個性的なお店が増えています(右)

松陰神社

幕末の思想家・教育者の吉田松陰が安政の大獄で刑死した後、門人・高杉晋作ら幕末の志士たちによって改葬され、墓所となった地に創建された神社です。

来年のNHK大河ドラマで吉田松陰の妹・文が中心に描かれるなど話題のスポットです(若林4-35-1)

世田谷みやげにも指定! 手づくりおでん種おがわ屋(若林3-17-10)

★さまざまなまちあるきを楽しむモデルコースなど区内の身近な魅力満載のアプリ「世田谷ぶらっと」をぜひダウンロード(無料)してください!
★「せたがや見どころマップ」も総賛配布中(出張所、まちづくりセンター、図書館ほか)

発行所: 世田谷区産業政策部・公益財団法人世田谷区産業振興公社・東京商工会議所世田谷支部
〒154-0004 世田谷区太子堂2-16-7 世田谷産業プラザ

世田谷の元気な産業が見えてくる せたがや エコノミックス No.33 SETAGAYA ECONOmix 平成26年(2014年)12月15日



特集 フランス菓子の伝統が息づく 尾山台の名店 オーボンヴェータン

TOPICS
世田谷で採れた新鮮野菜を届ける「JA東京中央ファーマーズマーケット二子玉川」
第48回世田谷区産業表彰が発表!



世田谷
いいとこ、
見つけた

世田谷いいとこ、見つけた

フランス菓子の伝統が息づく 尾山台の名店 オーボンヴェータン

オーナーシェフであり、現在も多くのパティシエに影響を持つフランス菓子の第一人者、河田勝彦さんにお話を伺いました。

大井町線尾山台の駅から環八へと伸びる石畳の商店街。肉屋や洋服屋などが並ぶその先に洋菓子の名店、オーボンヴェータンがあります。シェフはフランス菓子の第一人者である河田勝彦さん。第48回世田谷区産業表彰において区長特別賞(マイスター)を受賞しました。尾山台にお店を出して33年が経ちます。

「自分の店を構えるにあたっては、都心の人混みからは離れた、緑がたくさんある、世田谷区の環八付近と決めていました」と開店前を振り返る河田さん。今でもトップを走り続ける原動力には9年半に及ぶフランス修行時代の強烈な体験があるといいます。「フランスに行ったばかりの頃に、パン屋で食べたパンの味が忘れられません!美味しくて、たまらなかった」。その時の感動をなんとか表現したいという思いが、今でも河田さんを突き動かしているといいます。

「伝統的なアイスクリームをきちんと作りたい。それは決して古くはありません。伝統というのは、実にシンプルでモダン。それを継承していきたいんです」と今後の展望について情熱的に語ります。世田谷で味わえる世界が絶賛する味わい。心もとろけるスイーツを、どうぞご賞味あれ。

生菓子は夕方にはほとんどが売り切れとなる

オーボンヴェータン 尾山台店
158-0082 世田谷区等々力2-1-14
TEL:03-3703-8428
OPEN…9:00～18:30
CLOSE…毎週火曜日・水曜日
©2015年春には、すぐ近くの環八沿いに移転拡大することが決まっています。



第48回世田谷区産業表彰において区長特別表彰(マイスター)を受賞された河田勝彦さん